

科目名	卒業研究ゼミ2（卒業必修）		
授業形態	演習	学年	2
開講時期	2023年度 前期～後期	単位数	2
担当教員	横尾 誠		
内容および計画	<p>卒業研究2は、2年間の集大成の位置づけとなる。研究とは、研究背景、研究目的、研究方法、（方法には実験、調査など）、結果（実験、調査）、結果の分析、考察、結論といった研究の一般的なプロセスを自ら企画行動してそれを報告や論文として出力することが求められる。研究をデザインの分野に当てはめると、研究対象に対し問題発見、そしてその問題の解決方法を考え、解決に至ることになる。研究方法の部分がデザイン行為により出力された成果物になり、その成果物の評価が結果に置き換わる。</p> <p>前期は修得しなければならない科目も多い時期であるため、前期では研究対象の発見、研究の方法やプロセスについて個人で活動することになり、それをゼミ内で共有するために定期的に発表する。</p> <p>後期は夏休み前までに卒業研究のテーマが決まった状態になっており、その調査や初期のプロトタイプ制作が夏休み期間にできているのを前提にして、調査の分析と追加の調査、またはプロトタイプの評価、2回目のプロトタイプの制作などに充てることになる。ここでも、定期的にゼミ内で進捗状況を共有しながら活動をしていく。</p> <p>なお、昨年度以前の卒業研究のテーマは以下の通りである。</p> <p>■2020年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IoTを利用した睡眠サポートプログラム ・スマートスピーカーデザインの研究 ・会津大学短期大学部附属図書館WEBプロジェクト ・カイギュウランドたかさとWEB化計画 <p>■2021年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松市湊地区のたたら製鉄とその歴史を紹介するコンテンツ <p>■2022年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松市湊町の地域活性化を目指したWebコンテンツ ・仮想空間における柴犬の外見的表现や動作の再現 ・3DCGで演出されたVR展示ブースを作る 		
1	前期01 卒業研究テーマについての調査01		
2	前期02 卒業研究テーマについての調査02		
3	前期03 卒業研究テーマについての調査03		
4	前期04 卒業研究テーマについての調査04		
5	前期05 卒業研究テーマについての調査05		
6	前期06 卒業研究テーマの設定01		
7	前期07 卒業研究テーマの設定02		
8	前期08 卒業研究テーマの設定03		
9	前期09 卒業研究テーマの設定04		
10	前期10 卒業研究テーマの設定05		
11	前期11 卒業研究テーマの研究手法01		
12	前期12 卒業研究テーマの研究手法02		
13	前期13		

	卒業研究テーマの研究手法 0 3
14	前期 1 4 卒業研究テーマの研究手法 0 4
15	前期 1 5 卒業研究テーマの研究手法 0 5
16	後期 0 1 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作 0 1
17	後期 0 2 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作 0 2
18	後期 0 3 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作 0 3
19	後期 0 4 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作 0 4
20	後期 0 5 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作 0 5
21	後期 0 6 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作の分析評価 0 1
22	後期 0 7 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作の分析評価 0 2
23	後期 0 8 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作の分析評価 0 3
24	後期 0 9 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作の分析評価 0 4
25	後期 1 0 卒業研究テーマの問題に対する調査や改善プロトタイプ制作の分析評価 0 5
26	後期 1 1 卒業研究テーマの問題に対する最終成果物の制作と発表準備 0 1
27	後期 1 2 卒業研究テーマの問題に対する最終成果物の制作と発表準備 0 2
28	後期 1 3 卒業研究テーマの問題に対する最終成果物の制作と発表準備 0 3
29	後期 1 4 卒業研究テーマの問題に対する最終成果物の制作と発表準備 0 4
30	後期 1 5 卒業研究テーマの問題に対する最終成果物の制作と発表準備 0 5

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年

教科書は使用しない。

参考書

成績評価

評価方法	割合(%)
ゼミにおける授業態度	30

卒業研究論文または卒業制作作品、卒業研究発表会の評価		70
学習到達目標	卒業研究、卒業制作どちらでも、目的を設定し、その目的を達成するために計画し成果物を提出すること。また、その結果に対して考えを述べることができるようになることを目標とする。	
先修条件		
実務経験		
その他		